

思

2/16

い出がつまった子ども会活動

子ども会大会

1年間の子ども会活動を振り返る子ども会大会が町民会館さくらホールで開催されました。大会では、子ども会活動の発展・育成に貢献された功労者の表彰や、子ども会書き初め作品展入選者の表彰が行われました。また、代表児童による体験発表も行われ、子ども会活動で学んだことや思い出に残ったことなどを作文にして発表しました。



↑体験発表の様子



↑調理法を教える小山氏

新

2/20・21

しい和食の提案「乳和食」

こうた食生活改善ボランティア料理講習会

地域で食生活を通じた健康づくり活動をしているこうた食生活改善ボランティアを対象に、保健センターで料理講習会「おいしく減塩乳和食の実践」が開催されました。牛乳を使うことで調味料が少なくてもおいしく食べられる和食である「乳和食」の第一人者として、テレビや栄養コラムの執筆などで広くご活躍されている料理家、管理栄養士である小山浩子氏を講師に招き、牛乳を使用することにより和食の弱点である塩分をおいしく減塩し、かつカルシウムを摂取できるという画期的な調理法を教えてくださいました。牛乳のにおい・味・白さが残らず、旨味が増し無理なく減塩できるため、牛乳が苦手な人でも美味しく食べられると参加者から大変好評でした。今後この乳和食を取り入れた「減塩」の活動もしていきたいと健康づくりボランティアならではの感想も聞かれました。

子

2/21

どもとお年寄りが気軽に話せるように

坂崎小学校 いきいきサロン交流会

久保田コミュニティホームで、坂崎小学校1年生と長嶺・久保田いきいきサロン向上の会の交流会が開催されました。交流会では、長嶺区、久保田区、坂崎区に関する〇×クイズが出題されました。参加者は、正解なら花におしべを描き加えて、最後は桜の木に貼り、催し物を楽しんでいました。いきいきサロンの参加者は「子どもが地域に関心を持ってくれてうれしい」と話していました。中には、当時民生委員として20年以上前にこの交流会を立ち上げたいきいきサロンのメンバーも参加していました。



↑交流会で笑顔を見せる参加者たち



20 2/23 th Anniversary

幸田シンフォニックバンド 第20回定期演奏会

町民会館さくらホールで幸田シンフォニックバンドの第20回定期演奏会が開催されました。今回は20回目を記念して、これまでに演奏した曲の中からもう一度聴きたい曲をお客さんや団員へアンケートを取り、その結果を参考にして選曲されました。「オリエント急行」の演奏前には演奏に使われる少し変わった楽器などが紹介されました。演奏では随所でお客さんからの拍手があり、盛り上がりを見せていました。



↑演奏の様子



↑目録贈呈式の様子

町 2/27 へ寄贈いただきました

テント・遊具寄贈 目録贈呈式

町立保育園、子育て支援センター備品充実のため、有限会社T-styleからテント8張、遊具1基を町に寄贈していただいたことを受け、その目録贈呈式を行いました。代表取締役都築琢実氏は、「幸田町が活性化するなら、やれることはなんでもやりたい」と町長に話されました。テントは各保育園に1張ずつ、遊具は上六栗子育て支援センターに配備し、園児たちの屋外活動に活用します。

仲 2/28 間と別れそれぞれの進路へ

幸田高校卒業証書授与式

幸田高校で卒業証書授与式が行われ、今年度は220人が卒業を迎えました。羽佐田透一校長は、式辞の中で卒業生に向けて「為せば成る、為さねば成らぬ何事も」という言葉を贈り、卒業生代表の伊藤涼介さんは、答辞の中で部活動の後輩へ向けて「自分を信じ、仲間を信じて頑張ってください」と話しました。なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、歌唱を省略するなど、内容が縮小されて行われました。



↑卒業証書授与式の様子